

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2022 年 第 28 週（7月11日~7月17日）

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	3人 類型 患者 3人 血清型 O157 2人、O121 1人
四類感染症 レジオネラ症	1人 病型 肺炎型
五類感染症 アメーバ赤痢	1人 病型 腸管アメーバ症
急性脳炎	1人 病原体 不明
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2人 血清群 A群 1人、G群 1人
侵襲性肺炎球菌感染症	1人
梅毒	4人 病型 早期顕症 期 1人、 早期顕症 期 3人
百日咳	1人 年齢階級 30歳代

新型コロナウイルス感染症については、県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。

<定点把握対象疾患の患者情報>

小児科及び内科定点把握対象疾患では、RSウイルス感染症(0.58 1.01 1.57:図1)の定点当たり報告数は、前週に引き続き増加した。保健所別では、南部(5.50)、川口市(4.92)保健所管内からの報告が多く、幸手(1.22 3.33)保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、3歳以下で全体の86%を占めている。手足口病(2.02 3.79:図2)の定点当たり報告数は、第24週以降連続して増加している。保健所別では、鴻巣(3.42 7.90)保健所管内で大きく増加し、越谷市(7.13)保健所管内からの報告が多い。ヘルパンギーナ(0.43 0.94:図3)の定点当たり報告数は、前週より増加した。保健所別では、川口市(0.92 2.69)保健所管内で大きく増加し、春日部(1.83)、朝霞(1.67)、熊谷(1.57)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎2人、流行性角結膜炎11人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎2人、マイコプラズマ肺炎1人の報告があった。

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、衛生研究所 感染症疫学情報担当

TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613 e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp まで御連絡ください。

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL:

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsch.html>)で御覧になれます。

< 今週の注目される定点把握対象疾患の推移 >

図1 RSウイルス感染症

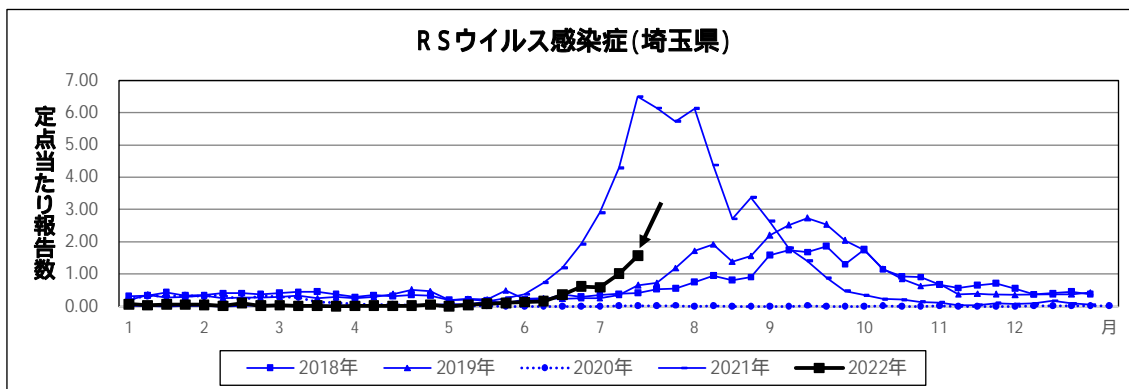


図2 手足口病

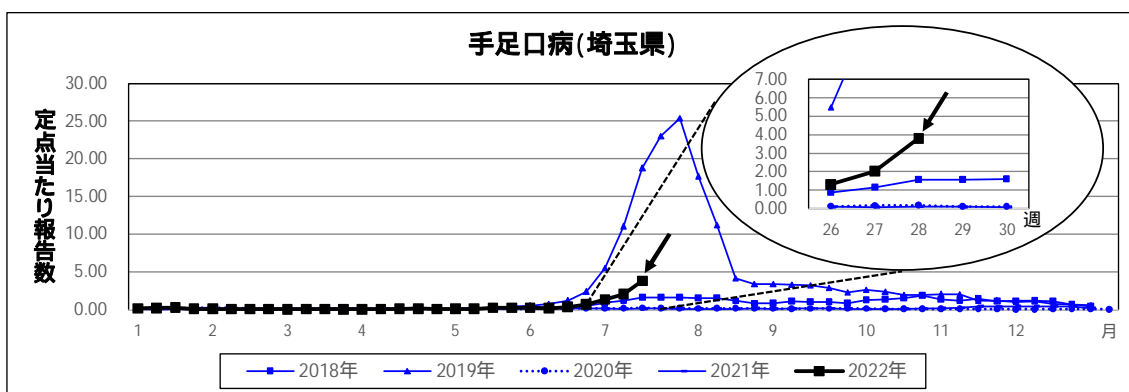
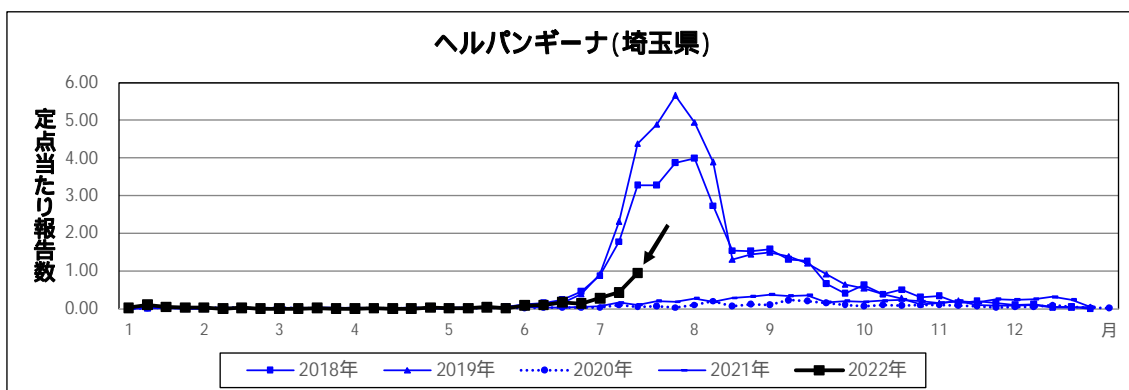


図3 ヘルパンギーナ



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第28週)

(2022年7月19日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		
細菌性赤痢			パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	3	60			
四類感染症					
E型肝炎		14	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病			ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサヌル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	1	47
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱			ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	9	侵襲性肺炎球菌感染症	1	31
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		3	水痘(入院例に限る)		6
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		32	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			梅毒	4	235
急性脳炎	1	12	播種性クリプトコックス症		3
クリプトスポリジウム症			破傷風		
クロイツフェルト・ヤコブ病		6	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
後天性免疫不全症候群		8	百日咳	1	10
ジアルジア症			風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
新型インフルエンザ等感染症			新型コロナウイルス感染症*2		

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

*2 県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。

結核届出状況(2022年6月分)

2022年6月の届出総数は、患者42人、無症状病原体保有者17人の計59人であった。前月と比べると患者数は同水準であり、無症状病原体保有者数は減少した。前年同月との比較においては患者数、無症状病原体保有者ともに減少した。

表1 診断月別の届出数の推移(2021年6月～2022年6月)

	2021年*							2022年						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	累計**
総計	70	74	61	74	70	71	79	67	49	77	64	70	59	386
年齢階級														
10歳未満	1	0	1	4	0	2	3	1	2	2	3	3	1	12
10歳代	1	0	2	3	0	2	1	2	0	0	0	3	1	6
20歳代	7	6	7	5	10	4	3	4	2	6	2	3	6	23
30歳代	3	4	6	3	3	1	6	6	2	1	1	5	7	22
40歳代	6	7	7	3	8	4	9	8	6	10	7	8	8	47
50歳代	6	11	8	11	10	19	8	4	6	5	9	11	5	40
60歳代	14	4	1	9	8	7	8	7	2	10	3	1	7	30
70歳代	11	17	10	14	12	16	19	19	11	17	14	16	8	85
80歳以上	21	25	19	22	19	16	22	16	18	26	25	20	16	121
性														
男	46	40	33	44	34	40	45	36	26	49	36	38	40	225
女	24	34	28	30	36	31	34	31	23	28	28	32	19	161
類型														
患者	49	53	44	52	46	53	51	43	28	61	46	41	42	261
感染症死亡者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染症死亡疑い者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疑似症患者	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
無症状病原体保有者	21	21	17	22	24	18	28	23	21	16	18	29	17	124
病型														
肺結核	34	38	33	39	34	36	33	33	19	49	30	29	29	189
肺結核及びその他の結核	0	1	2	2	1	6	6	4	1	3	5	5	3	21
その他の結核	15	14	9	11	11	11	12	6	8	9	11	7	10	51
疑似症患者	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
無症状病原体保有者	21	21	17	22	24	18	28	23	21	16	18	29	17	124

*:2021年の届出数は暫定値

** :2022年1月からの累積届出数

6月に診断された59人を病型別にみると、肺結核は10歳代以上の年齢階級から計29人の報告があり、80歳以上が9人で最も多かった。無症状病原体保有者は10歳代を除く年齢階級から報告があった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2022年6月分)

	病 型					総計
	肺結核	肺結核及び その他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
総計	29	3	10	0	17	59
年齢階級						
10歳未満	0	0	0	0	1	1
10歳代	1	0	0	0	0	1
20歳代	4	0	0	0	2	6
30歳代	2	0	3	0	2	7
40歳代	3	1	0	0	4	8
50歳代	3	0	0	0	2	5
60歳代	3	2	1	0	1	7
70歳代	4	0	1	0	3	8
80歳以上	9	0	5	0	2	16

感染症発生状況(定点把握対象疾患) 保健所別 (2022年第28週 7月11日～7月17日)

保健所	インフルエンザ # 1	報告患者数												急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 # 2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 # 3	感染性胃腸炎(入院)	インフルエンザ
		R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎									
全	1	235	61	74	919	18	569	2	52	141	12	2	11	2	0.18	0.09	-	-			
県	0.00	1.57	0.41	0.49	6.13	0.12	3.79	0.01	0.35	0.94	0.08	0.05	0.30	-	-	-	-	-			
朝霞	-	22	4	3	96	1	54	1	1	25	-	-	-	-	-	-	-	-			
朝霞	-	1.47	0.27	0.20	6.40	0.07	3.60	0.07	0.07	1.67	-	-	-	-	-	-	-	-			
鴻巣	-	2	5	-	91	3	79	-	6	13	2	-	1	-	-	-	-	-			
鴻巣	-	0.20	0.50	-	9.10	0.30	7.90	-	0.60	1.30	0.20	-	0.33	-	-	-	-	-			
東松山	-	1	1	1	18	-	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-			
東松山	-	0.20	0.20	0.20	3.60	-	0.60	-	0.20	-	0.20	-	-	-	1.00	-	-	-			
秩父	-	-	2	-	4	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
秩父	-	0.67	-	1.33	-	1.00	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
本庄	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
本庄	-	0.25	-	-	-	-	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
熊谷	-	-	1	84	-	34	-	4	11	1	1	-	2	-	-	-	-	-			
熊谷	-	0.14	12.00	-	4.86	-	4.86	-	0.57	1.57	0.14	-	1.00	-	-	-	-	-			
加須	-	9	-	-	-	-	30	-	2	4	-	-	1	-	-	-	-	-			
加須	-	1.50	-	-	-	-	5.00	-	0.33	0.67	-	-	1.00	-	-	-	-	-			
春日部	-	9	2	-	41	2	18	-	1	11	-	-	-	-	-	-	-	-			
春日部	-	1.50	0.33	-	6.83	0.33	3.00	-	0.17	1.83	-	-	-	-	-	-	-	-			
幸手	-	30	2	1	17	1	44	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-			
幸手	-	3.33	0.22	0.11	1.89	0.11	4.89	-	0.11	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-			
坂戸	-	1	-	2	37	-	11	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-			
坂戸	-	0.17	-	0.33	6.17	-	1.83	-	0.17	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-			
草加	-	17	2	2	94	1	36	-	-	6	1	-	-	-	-	-	-	-			
草加	-	1.42	0.17	0.17	7.83	0.08	3.00	-	-	0.50	0.08	-	-	-	-	-	-	-			
狭山市	1	24	11	39	37	2	67	-	5	14	1	2	3	-	-	-	-	-			
狭山市	0.05	1.60	0.73	2.60	2.47	0.13	4.47	-	0.33	0.93	0.07	0.50	0.75	-	-	-	-	-			
南部	-	22	-	20	49	-	7	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
南部	-	5.50	-	5.00	12.25	-	1.75	0.25	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
川越市	-	-	-	-	13	5	13	-	2	4	-	-	2	-	-	-	-	-			
川越市	-	-	-	-	1.86	0.71	1.86	-	0.29	0.57	-	-	1.00	-	-	-	-	-			
越谷市	-	2	-	1	22	1	57	-	5	7	-	-	-	-	-	-	-	-			
越谷市	-	0.25	-	0.13	2.75	0.13	7.13	-	0.63	0.88	-	-	-	-	-	-	-	-			
川口市	-	64	25	3	188	2	64	-	8	35	4	-	-	-	-	-	-	-			
川口市	-	4.92	1.92	0.23	14.46	0.15	4.92	-	0.62	2.69	0.31	-	-	-	-	1.00	-	-			
さいたま市	-	32	6	1	128	-	44	-	11	8	1	-	2	-	-	-	-	-			
さいたま市	-	1.60	0.30	0.05	6.40	-	2.20	-	0.55	0.40	0.05	-	0.33	-	1.00	-	-	-			

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 7月 20日 9:00 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患) 報告患者数 年齢別 (2022年第28週 7月11日～7月17日)

	年齢別																				
	合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80~	
インフルエンザ #1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	235	22	29	53	61	38	20	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	61	1	6	12	4	10	11	5	4	2	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	74	-	-	10	9	17	13	6	8	4	2	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	919	5	51	147	123	135	108	76	70	58	25	20	62	5	34	-	-	-	-	-	-
水痘	18	-	1	3	1	1	1	-	2	2	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	569	1	55	225	152	67	28	23	7	4	-	-	2	1	4	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	2	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	52	1	14	28	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	141	-	8	32	48	33	14	2	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	12	-	-	-	1	-	3	-	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	11	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	2	1	-	-	-	1
流行性角結膜炎	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
マイコプラズマ肺炎	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(入院)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第26週 (6月27日～7月3日)

令和4年7月20日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県(0.04)、愛知県(0.03)、三重県(0.03)、徳島県(0.03)、岡山県(0.01)、大阪府(0.00)から報告があった。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告はなかった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は三重県(3.62)、愛知県(3.36)、島根県(2.86)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は山形県(1.00)、鹿児島県(1.00)、京都府(0.93)、香川県(0.89)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(1.24)、福岡県(1.08)、鳥取県(0.89)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は大分県(8.67)、鹿児島県(7.04)、埼玉県(6.45)である。手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は福井県(4.74)、千葉県(3.63)、沖縄県(3.50)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は栃木県(0.13)、鳥取県(0.11)、新潟県(0.04)、山梨県(0.04)である。B12ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第22週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は千葉県(0.83)、茨城県(0.80)、新潟県(0.77)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位2位は千葉県(0.13)、岩手県(0.08)、福岡県(0.08)である。

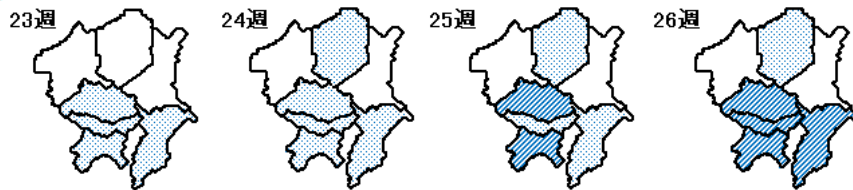
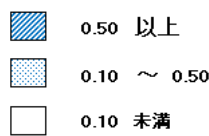
基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では石川県(0.20)、福井県(0.17)、岩手県(0.11)、群馬県(0.11)、宮城県(0.08)、茨城県(0.08)、北海道(0.04)から報告があった。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。3都道府県から3例報告があり、年齢別では0歳(1例)、1～4歳(2例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2022年 第26週(6月27日～7月3日): 通巻第24巻 第26号 より

<関東情報>

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は神奈川県(0.84)、東京都(0.70)からの報告が多い。

RSウイルス感染症



2022年 26週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	12	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	報告数	2,931	539	1	7	1	93	70	182	185
	定点当たり	0.93	0.57	0.01	0.15	0.02	0.58	0.55	0.70	0.84
咽頭結膜熱	報告数	1,357	309	23	12	24	61	32	88	69
	定点当たり	0.43	0.33	0.31	0.25	0.45	0.38	0.25	0.34	0.31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	1,030	230	20	19	9	36	41	53	52
	定点当たり	0.33	0.24	0.27	0.40	0.17	0.22	0.32	0.20	0.24
感染性胃腸炎	報告数	15,013	4,794	235	98	239	1,039	623	1,441	1,119
	定点当たり	4.78	5.07	3.13	2.04	4.51	6.45	4.87	5.54	5.06
水痘	報告数	287	94	1	4	7	21	7	33	21
	定点当たり	0.09	0.10	0.01	0.08	0.13	0.13	0.05	0.13	0.10
手足口病	報告数	3,062	1,452	128	43	114	209	465	315	178
	定点当たり	0.97	1.53	1.71	0.90	2.15	1.30	3.63	1.21	0.81
伝染性紅斑	報告数	49	24	1	6	-	5	2	5	5
	定点当たり	0.02	0.03	0.01	0.13	-	0.03	0.02	0.02	0.02
突発性発疹	報告数	1,289	383	17	30	26	60	50	113	87
	定点当たり	0.41	0.40	0.23	0.63	0.49	0.37	0.39	0.43	0.39
ヘルパンギーナ	報告数	764	415	60	9	15	44	106	131	50
	定点当たり	0.24	0.44	0.80	0.19	0.28	0.27	0.83	0.50	0.23
流行性耳下腺炎	報告数	131	49	1	2	3	8	16	10	9
	定点当たり	0.04	0.05	0.01	0.04	0.06	0.05	0.13	0.04	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	6	2	-	-	-	2	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.05	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	154	70	13	5	1	11	11	6	23
	定点当たり	0.22	0.34	0.76	0.42	0.07	0.28	0.33	0.16	0.45
細菌性髄膜炎 #2	報告数	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	10	3	-	1	-	-	-	1	1
	定点当たり	0.02	0.04	-	0.14	-	-	-	0.04	0.09
マイコプラズマ肺炎	報告数	8	2	1	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.02	0.02	0.08	-	0.11	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--:0.00)

トップページ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2022年 > 感染症の流行状況 2022年 第28週

感染症発生動向調査
2022年

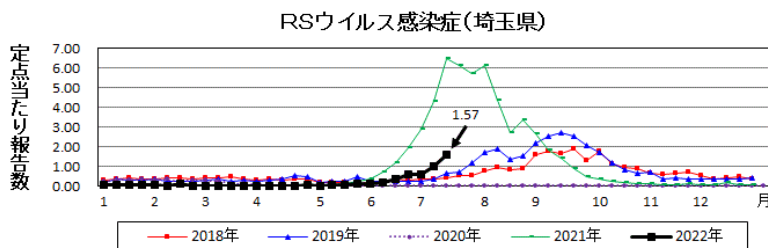
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第17週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第21週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第22週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第23週](#)

感染症の流行状況 2022年 第28週

2022年第28週（7月11日～7月17日）の要点 令和4年7月20日

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、前週に引き続き増加しました。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [COVID-19\(新型コロナウイルス感染症\)に関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	↑	★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★	ヘルパンギーナ	↑	★★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	→	★	流行性角結膜炎	→	★
手足口病	↑	★★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

